

SPEAKER SYSTEMS

スピーカー選びの醍醐味 スピーカー選びの醍醐味

井上卓也／菅野沖彦／柳沢功力

L'ECOUTE DES CHARMES NOUVEAUX DES
HAUT-PARLEURS DU MONDE ENTIER
UNE SELECTION PLEINE DE CARACTERE

Test de 65 modèles de classe moyenne supérieure réalisé par trois spécialistes japonais :

Messieurs INOUE, SUGANO et YANAGISAWA

Deux médailles, une d'or et une d'argent, ont été décernées au produit Jean Maurer lors de ce test.

Disques principalement utilisés lors du test :

- Brahms - The piano trios - Beaux Arts Trio (Philips 30 CD 645-6)
- Mahler - Symphonie no 5 (Denon 43 C 01841)
- Lieder der Romantik (Orfeo 35 CD 10099)
- Sings Ballads - Rosemary Clooney (Concorde CJ 282)

Appareils principalement utilisés lors du test :

- Lecteur CD Sony CDP R1 + DAS R1
- Préamplificateur Mark Levinson 26 L
- Amplificateur Mark Levinson 20 L

THE HORNE



●構成：3ウェイスピーカー・バスレフ型 ●周波数帯域：25~22,000Hz
 ●ユニット：W・25cm、SQ・5cmドーム型、T・2.5cmドーム型 ●クロスオーバー：600Hz、3.3kHz ●音圧レベル：92dB ●インピーダンス：3Ω
 ●外形寸法／重量：W37.6×H100.3×D32.8cm/42.0kg

トレンズ・ジヤン・ムーラー
JM325D/2
 ¥860,000(ペア)

独特の硬質な魅力。割り切った表情は現代的。

独特の硬質な魅力をもつ個性型のシステムである。第1曲のブームまで、その音出しは、低域軟調、高域硬調型のバランスであり、楽器型スピーカー的な鳴り方に特徴があり、ドライといつてもよい割切った表情は、いかにも現代スピーカーらしい片鱗を示す。

今回の試聴時のセッティングでは、相性が悪く、箱鳴りを抑制し、ウーファーを過剰動氣味にドライブする。アンプ系との相関性も加わり、低域の量感はミニマムの水準にあり、これが、思い切りの良いドライさと、やや曖昧な鈍さという、異なるキヤラクターが混在する、面白い音を聴かせる要因になつていているようである。

今回の試聴用システムは、本機とは一般型経緯にして使つた方が結果は良さそうだ。

今回の試聴時セッティングでは、相性が悪く、箱鳴りを抑制し、ウーファーを過剰動氣味にドライブする。アンプ系との相関性も加わり、低域の量感はミニマムの水準にあり、これが、思い切りの良いドライさと、やや曖昧な鈍さという、異なるキヤラクターが混在する、面白い音を聴かせる要因になつているようである。

今回の試聴用システムは、本機とは一般型経緯にして使つた方が結果は良さうだ。

一般的なスピーカーに改良を受けていたマーク2モデルである。ランダード名になつてある。ジヤン・ムーラーは設計者の名前で、本機はマーク2とエンクロージュアに改良を受けたマーク2モデルである。

トレンズ・ジヤン・ムーラーは、ヨーロッパでは「ジヤン・ムーラー」だが、トレンズが発売元であり、同社が資金を援助していることもある。日本ではトレンズ・ジヤン・ムーラーというブランド名になつてある。ジヤン・ムーラーは設計者の名前で、本機はマーク2とエンクロージュアに改良を受けたマーク2モデルである。

トレンズ・ジヤン・ムーラーは、ヨーロッパでは「ジヤン・ムーラー」だが、トレンズが発売元であり、同社が資金を援助していることもある。日本ではトレンズ・ジヤン・ムーラーというブランド名になつてある。ジヤン・ムーラーは設計者の名前で、本機はマーク2とエンクロージュアに改良を受けたマーク2モデルである。

艶やかで、質感も自然。潑刺として気持ちがいい。

菅野

美しい音のスピーカーシステムである。明るく艶やかな音で、質感も自然、バランスも端正に整っている。どちらかというとウエットな音だが、決して粘つたり重くなつたりすることはない。清々しい鮮度の感じられる再生音だ。新登場でこれだけのまとまつた音を聴かせるシステムは珍しいと思う。ブラ

ームスはボザール・トリオらしい、瑞しい音色と、品のよい緻密なアンサンブルをすつきりと聴かせる。ヴァイオリンの高域は纖細だが弱々しくない。チエロの中域は豊かだがブーミーではないので、ピアノの低域と共によく絡まつていて、全体に濁りのない明解さである。質感は上質のアンゴラかカシ

ミアのようなタッチである。オーケストラの明るくのびのびとしたトウツテンブルをすつきりと聴かせる。ヴァイオリンの高域は纖細だが弱々しくない。チエロの中域は豊かだがブーミーではないので、ピアノの低域と共によく絡まつていて、全体に濁りのない明解さである。質感は上質のアンゴラかカシ

ミアのようなタッチである。オーケストラの明るくのびのびとしたトウツテンブルをすつきりと聴かせる。ヴァイオリンの高域は纖細だが弱々しくない。チエロの中域は豊かだがブーミーではないので、ピアノの低域と共によく絡まつていて、全体に濁りのない明解さである。質感は上質のアンゴラかカシ

ディテールの美しさを高める高域のキメ細かさ。

柳沢

癖っぽさのない素直な音色が第一の特徴だが、それだけではなく、その素性の良さを積極的に伸ばし、特性的にも同時にハイグレードで、かつ、音樂表現としての充実度も高い、品位ある製品に仕上げられている。

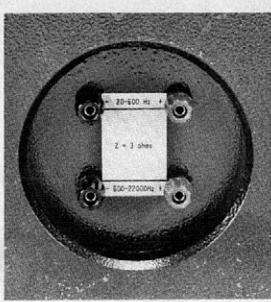
時に、樂器の音らしい質感やしなやかさや艶、それにハーモニーの醸し出す色合いのよさなどを、決して失わないのが魅力。弦は重奏もソロも瑞々しい艶をたたえているし、ピアノは明るく輝きがいい。低域は少し帶域的な不足感もあるが、でも音の厚みに不満はない。HiFi感に満ちた鳴らし方だ。だが同

いタイプだが、これも神経質な気分にするのではなく、ディテールの美しさを高める方向に働いてくれる。

エンクロージュアは、リアバッフルを、木、砂、木、砂、木の5層構造とすることによって、リアバッフルの振動を徹底的に抑えているのが特徴である。また、ユニット背面をリアバッフルから伸びた金属棒で固定する凝つたつくり。

トレンズが選んだ
意欲的なスピーカー。

プロフィール



バイワイヤー対応で端子は底板にある。